

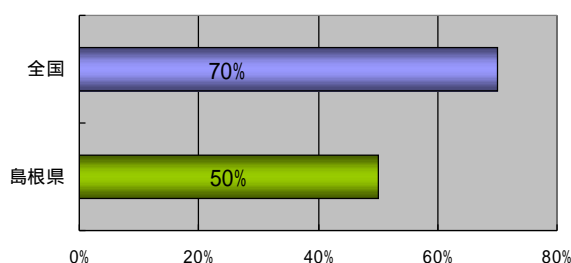
道路特定財源の確保について

【内閣官房・内閣府・財務省・国土交通省】

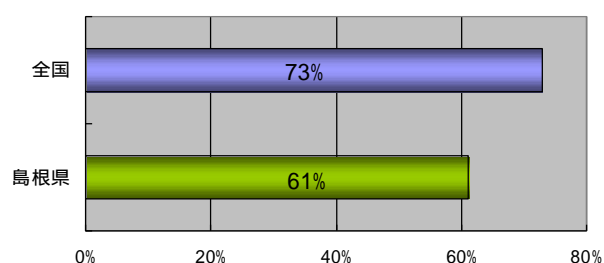
提案・要望の内容

- 1 道路整備の中期計画は、遅れている高速道路の整備をはじめ、橋梁等の今後増大する維持管理需要への対応など、地方の道路整備の現状を十分踏まえて作成すること。
- 2 高速道路は、ネットワーク化されてこそ十分な機能が発揮できるものであり、繋がっていない本県の高速道路を早期に完成するよう、暫定税率を維持し、道路整備財源を十分確保すること。
- 3 道路特定財源に係る法改正にあたっては、納税者である自動車ユーザーの理解が得られ、制度本来の趣旨に沿うよう、全額道路整備を推進するために充当すること。

高速道路の整備率 (H19.4.1 現在)



国県道の改良率 (H17.4.1 現在)



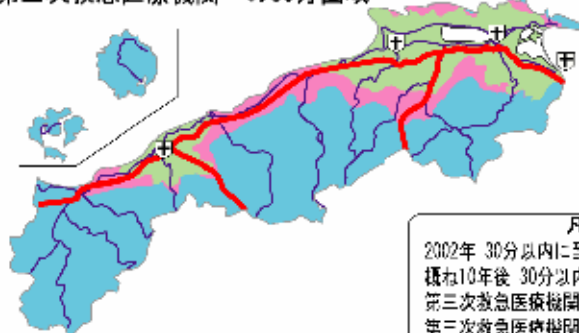
【現状と課題】

- 交通事故・急病等で高度医療を受けるのにも高速道路等の整備が必要不可欠
- 医師不足、医療機関の偏在のため、所要時間の短縮が課題

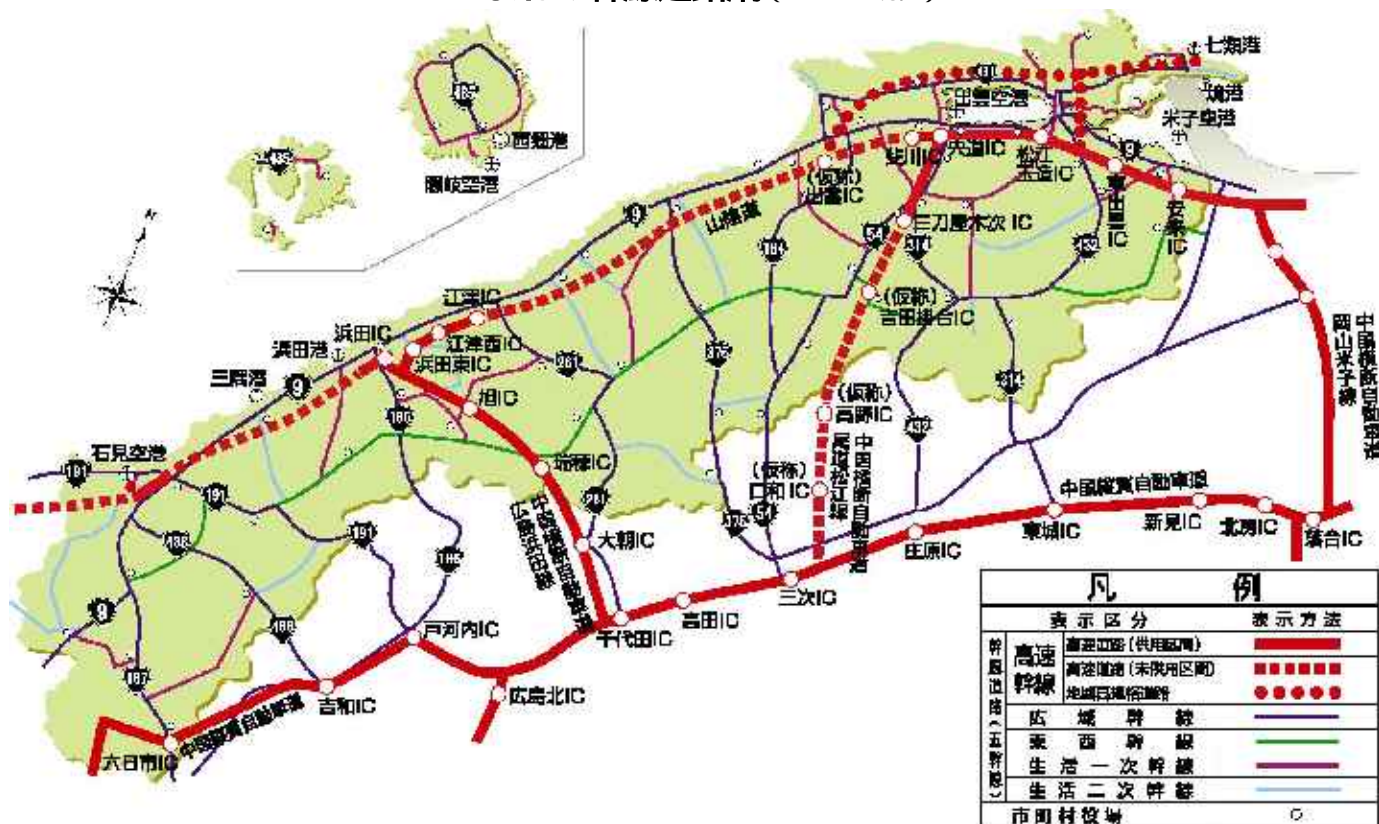
高速道路等は命を支える重要な道路

医師不足、医療機関の偏在など医療・福祉面でも大きな問題を抱えている島根県。急病等で高度な医療を受けるのにも高速道路等の整備が必要不可欠です。

第三次救急医療機関への30分圏域



しまねの幹線道路網 (H19.4.1 現在)



【 本県の取組状況・方針 】

県財政の厳しい中においても、高速道路をはじめ、幹線道路網の構築や身近な生活道路、都市内道路を優先施策として促進

県議会で「道路特定財源の確保」等について意見書採択 (H18.7.4、H19.10.12)

県HP「島根の主張」に、「道路特定財源問題」を掲載 (H17.9.6～)

副題「道路特定財源の役割は終わっていません」

中国知事会で「高速道路ネットワークの整備推進と道路財源の確保について」緊急アピール (H19.5.21)

国に「中期計画に高速道路をはじめ、地方が真に必要とする道路の整備を確実に盛り込むこと」等を重点要望 (H19.5.30)

山陰自動車道建設促進島根県民総決起大会で「道路特定財源の暫定税率を維持し、全額を道路整備に充てること」等を決議 (H19.10.14)

シンポジウム「ふるさとの明日を考える～道路問題と島根の未来」を開催 (H18.3.12)

山陰自動車道建設促進期成同盟会により、「山陰自動車道の早期全線供用」を国等に要望 (H19.8.6)

島根の高速道路を促進する県民の会により、「道路特定財源の確保を求める署名活動」を実施 (H18.11.21、88,789名の署名提出)

【 提案要望の効果 】

高速道路をはじめ、遅れた地方の道路整備の着実な推進

道路特定財源制度の合理性、公平性の確保

地方における道路整備財源の充実

<http://www.pref.shimane.jp/section/douroken/shucho/>